

まちの家計簿

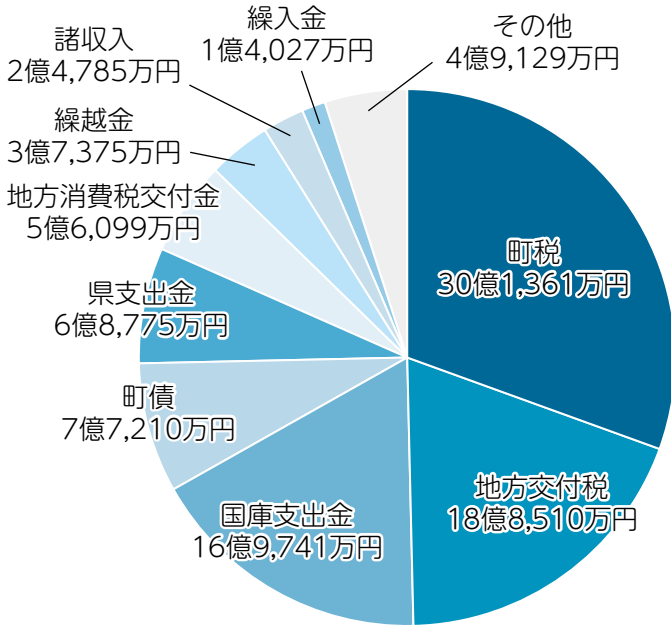
●問合せ 総務課 内線213

みなさんに納めていただいた税金などがどのように使われているか、どのような状態にあるかを知っていただくため、年に2回財政状況を公表しています。

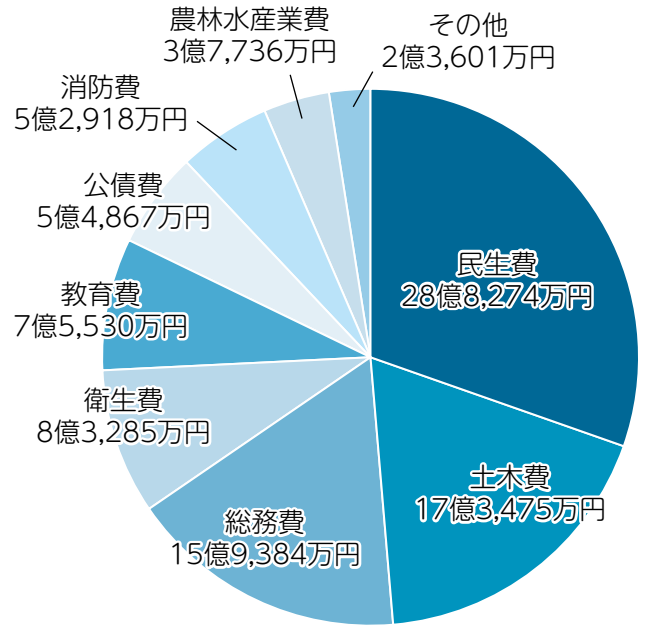
令和4年度 決算状況

令和4年度の一般会計決算は、前年度に比べ歳入では1億9,957万円の増額、歳出では1億9,392万円の増額となりました。

歳入 98億7,011万円



歳出 94億9,071万円



町税の収入済額の内訳

区分	収入済額
町民税	12億5,771万円
固定資産税	13億6,837万円
軽自動車税	8,468万円
町たばこ税	1億3,333万円
都市計画税	1億6,343万円
入湯税	610万円
合計	30億1,361万円

町民1人あたりの一般会計歳出額

(令和5年3月31日現在人口 20,980人)

区分	町民1人あたり歳出額	用途
民生費	13万7,404円	社会福祉、保育所など
土木費	8万2,686円	道路、河川、公園など
総務費	7万5,969円	一般事務、財産管理など
衛生費	3万9,698円	ごみ処理、保健衛生など
教育費	3万6,001円	小中学校、社会教育など
公債費	2万6,152円	町借入金の返済など
消防費	2万5,223円	消防、災害対策など
農林水産業費	1万7,987円	農業、水産業など
その他	1万1,249円	議会、商工、災害復旧など
合計	45万2,370円	

一般会計基金の状況

区分	金額
財政調整基金	10億5,606万円
減債基金	3億7,036万円
公共施設整備基金	6億6,144万円
その他特定目的基金	7億8,111万円
合計	28億6,896万円

特別会計

区分	歳入	歳出
国民健康保険	22億3,439万円	22億 559万円
後期高齢者医療	3億6,317万円	3億6,046万円
介護保険	18億5,543万円	17億6,466万円
土地取得	0万円	0万円
農業集落家庭排水処理施設	3,116万円	3,116万円

令和5年度
上半期 (4~9月) **財政状況** (令和5年9月30日現在)

一般会計 予算額

101億8,690万円

歳入
収入済額

44億7,234万円
収入率 43.9%

歳出
支出済額

33億2,744万円
執行率 32.7%

民生費



予算額 29億1,975万円
支出済額 12億5,617万円
執行率 43.0%

総務費



予算額 14億6,605万円
支出済額 4億3,574万円
執行率 29.7%

土木費



予算額 22億4,153万円
支出済額 2億3,457万円
執行率 10.5%

教育費



予算額 8億6,438万円
支出済額 3億2,044万円
執行率 37.1%

衛生費



予算額 9億5,216万円
支出済額 3億7,889万円
執行率 39.8%

消防費



予算額 5億2,638万円
支出済額 2億2,079万円
執行率 41.9%

公債費



予算額 5億8,855万円
支出済額 2億6,535万円
執行率 45.1%

農林水産業費



予算額 3億3,338万円
支出済額 9,666万円
執行率 29.0%

商工費



予算額 1億7,990万円
支出済額 7,050万円
執行率 39.2%

議会費



予算額 8,758万円
支出済額 4,305万円
執行率 49.2%

その他



災害復旧費、
貸付金など

予算額 2,724万円
支出済額 528万円
執行率 19.4%

特別会計

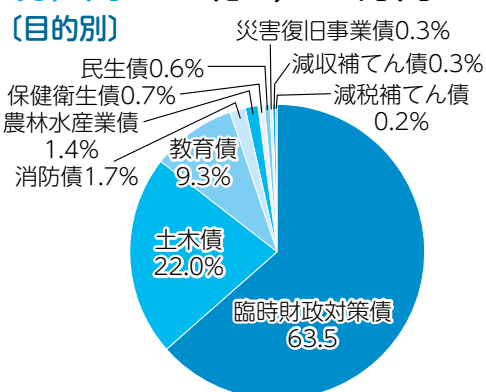
	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	22億8,608万円	8億5,340万円	37.3%	8億5,826万円	37.5%
後期高齢者医療	4億342万円	1億2,822万円	31.8%	7,516万円	18.6%
介護保険	19億3,869万円	9億3,895万円	48.4%	7億1,127万円	36.7%
土地取得	1,000万円	0万円	0.0%	0万円	0.0%
農業集落家庭排水処理施設	3,618万円	1,074万円	29.7%	928万円	25.6%

町有財産

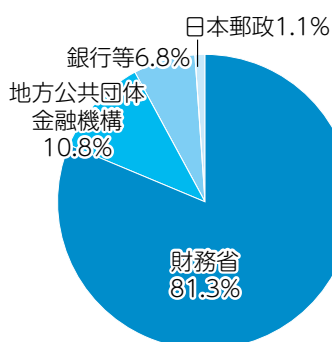
土地 594,599㎡
建物 90,354㎡

町債の状況

現在高 65億3,193万円



(借入先別)



財政メモ

一般会計と特別会計

一般会計は、広く一般に町の通常業務を行うための経費を計上したものです。それに対して、特別会計は、一般会計とは財布を分けて、収支を管理しているものです。例えば、国民健康保険特別会計などは保険税の収入を保険事業の支出にあてることで一元管理し、一般会計とは分けて処理しています。

健全化判断比率

(単位：％)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
本町の 数値	—	—	1.5	13.7
早期 健全化 基準	14.73	19.73	25.0	350.0
財政再生 基準	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率の「—」は、収支が黒字となり赤字がないことを示しています。

資金不足比率

(単位：％)

	水道事業会計	農業集落家庭排水処理施設特別会計
本町の 数値	—	—
経営 健全化 基準	20.0	20.0

※各会計の「—」は、資金不足額が生じていないことを表しています

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」で定められた健全化基準を上回ると、財政健全化計画などを策定し、早急に改善に取り組まなければなりません。令和4年度決算については、いずれの指標も下回っております。しかし、本町の財政が厳しい状況にあることは変わりありません。これからも行財政の改革を進めていきます。

●用語説明

実質赤字比率…福祉、教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの

連結実質赤字比率…すべての会計の赤字や黒字を合算し、町全体としての赤字の程度を指標化し、町全体としての財政運営の深刻度を示すもの

実質公債費比率…借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの

将来負担比率…一般会計の借入金や将来支払っていく可能性がある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの

資金不足比率…公営企業の資金不足を料金収入などと比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの

水道事業会計の状況

●問合せ 水道課 内線238

令和4年度決算の状況

(単位：千円)

歳入

科目	決算額
収益的収入	506,427
資本的収入	111,687

歳出

科目	決算額
収益的支出	474,563
資本的支出	277,053

■令和4年度

水道水1m³あたりのコスト(原価)と収益の比較

給水原価	153円51銭
供給単価	142円63銭

令和5年9月30日現在の状況

(単位：千円)

歳入

科目	予算額	収入済額	収入率
収益的収入	501,949	251,854	50.2%
資本的収入	116,305	1,276	1.1%

歳出

科目	予算額	支出済額	執行率
収益的支出	514,566	220,110	42.8%
資本的支出	307,850	13,031	4.2%

水道事業は、地方公営企業法に基づき指定された事業で、独立採算制の経営方式をとっています。

●用語説明

収益的収入…事業の経営によって得られる水道料金など

収益的支出…事業の運営に必要な人件費や県から購入する水の代金など

資本的収入…施設の整備などの財源

資本的支出…施設の整備、拡充などの建設や借入金の返済などに要する経費

■町債(長期借入金)の状況

財務省 316,689千円